



「気になる」家庭への関わり 研修会 全3回（往還型）

～ちょっと気になるその家庭、どう関わる・・・？～

保護者と関わる中で、「何で伝わらないんだろう。」「どうやって関わって
いけばよいのだろう。」と思ったことはありませんか？

この研修会では、「**ソーシャルワークの視点**」を、理論的・実践的に学
びます。

「**気になる家庭**」について、一人で抱え込まずに、組織で対応していくため
の方法について、一緒に学んでいきましょう。



講師 酒井 珠江
県乳幼児教育支援センター
保育ソーシャルワーカー

対象：保育現場に係わる中堅層の職員等・行政担当者

研修内容（研修時間は各回とも13:30～16:30）

第1回



ソーシャルワークの必要性
について理解を深めます。

第2回



ソーシャルワークの視点
をもとにした現場での対応
を考えます。

第3回



関係者との連携を含めた、
ソーシャルワークを組織で
行う方法について学びます。

参加者の声



「気になる家庭」について、
**子供や保護者のことだけでなく、全体
像を考えることができた！**



グループワークを通して、他の園所で
どう対応しているかなど、**色々な意見を
共有することができた！**

「**ソーシャルワークの視点**」とは
子供が抱える問題について、家庭
や地域など環境との関係性に目を
向け、その背景を踏まえて、多様な
専門職や機関、地域住民などと連
携・協働して子供と家庭を支援する
ことです。

【お問合せ先】

広島県教育委員会乳幼児教育支援センター

（担当：坂谷）

申込は
こちら



電話：(082)513-4978 メール：kyoyou.kenshu@pref.hiroshima.lg.jp